

2022年度 支部事業計画書

九州支部

支部長 垣花 泰之

1. 概要

1) 2022年度の支部構成（役職、氏名）

支部長 垣花泰之（鹿児島大学医学部・歯学部附属病院集中治療部）

支部運営委員

1. 石倉宏恭（福岡大学医学部救命救急医学講座）
2. 入江利行（一般財団法人平成紫川会小倉記念病院薬剤部）
3. 垣花泰之（鹿児島大学医学部・歯学部附属病院集中治療部）
4. 笠岡俊志（熊本大学病院災害医療教育研究センター）
5. 蒲地正幸（産業医科大学病院集中治療部）
6. 北野敬明（大分大学医学部麻酔科学講座）
7. 神津玲（長崎大学病院リハビリテーション部）
8. 坂口嘉郎（佐賀大学医学部麻酔・蘇生学講座）
9. 恒吉勇男（宮崎大学医学部麻酔生体管理学教室）
10. 西上和宏（医療法人博光会御幸病院 LTAC 心不全センター）
11. 原哲也（長崎大学医学部麻酔学教室）
12. 外口敬作（済生会熊本病院臨床工学部）
13. 吉里孝子（熊本大学病院集中治療部）
14. 梅村武寛（琉球大学大学院医学研究科/医学科救急医学講座）

支部連絡協議会メンバー

1. 垣花学（琉球大学医学部附属病院集中治療部）
2. 菊田浩一（新別府病院循環器科）
3. 喜多村泰輔（福岡大学病院救命救急センター）
4. 後藤孝治（大分大学医学部附属病院集中治療部）
5. 坂本美賀子（済生会熊本病院集中治療室）
6. 阪本雄一郎（佐賀大学医学部救急医学講座）
7. 鷺島克之（熊本大学病院集中治療部）
8. 杉森宏（九州医療センター脳血管神経内科）
9. 関野元裕（長崎大学病院集中治療部）
10. 高須修（久留米大学医学部救急医学講座）
11. 高橋毅（国立病院機構熊本医療センター救命救急・集中治療部）
12. 寺尾嘉彰（長崎労災病院麻酔科）
13. 徳田賢太郎（九州大学病院集中治療部）
14. 中尾浩一（済生会熊本病院循環器内科）
15. 中村利秋（長崎みなとメディカルセンター集中治療科）

16. 新山修平 (鹿児島大学病院集中治療部)
17. 濱川俊朗 (潤和会記念病院集中治療部・救急部)
18. 原田正公 (熊本市立熊本市民病院救急科)
19. 日浅謙一 (九州大学病院循環器内科)
20. 渕上竜也 (琉球大学医学部附属病院集中治療部)
21. 前原潤一 (済生会熊本病院救急総合診療センター)
22. 槇田徹次 (佐世保市総合医療センター救急集中治療科)
23. 真弓俊彦 (産業医科大学救急医学)

名誉会員

1. 有村敏明 (故)
2. 伊波寛 (中部徳洲会病院)
3. 岡松秀一 (医療法人博愛会京都病院)
4. 岡元和文 (丸子中央病院)
5. 奥田佳朗 (故)
6. 加納龍彦
7. 後藤裕 (故)
8. 坂本照夫 (大分大学医学部附属病院)
9. 重松昭生 (社会医療法人北九州病院)
10. 高崎真弓 (宮崎大学医学部麻酔科)
11. 高橋成輔 (医療法人相生会)
12. 田中経一 (福岡大学医学部)
13. 谷山卓郎 (九州大学病院)
14. 檀健二郎 (故)
15. 野口隆之 (故)
16. 十時忠秀 (学校法人福岡女学院)
17. 長谷場純敬 (日本赤十字社長崎原爆病院)
18. 早崎和也 (故)
19. 早野良生
20. 福崎誠 (長崎労災病院)
21. 本田喬 (竜山内科リハビリテーション病院)
22. 本多夏生 (故)
23. 無敵剛介
24. 森岡亨 (故)
25. 吉武潤一 (故)
26. 吉村望 (故)
27. 矢埜正実 (国家公務員共済組合連合会新別府病院)

2) 2021 年度活動報告

第 5 回支部運営委員会 (Web 会議) 2021 年 7 月 7 日 (水)

第 5 回支部連絡協議会 (メールにて配信)

第 5 回支部学術集会の開催 (Web 開催) 2021 年 7 月 24 日 (土)

第 5 回支部学術集会優秀演題賞&奨励賞の選考 (使途指定寄附より支出)

看護セミナー：検討中

3) 2022 年度活動計画

第 6 回支部運営委員会の開催

第 6 回支部連絡協議会の開催

第 6 回支部学術集会の開催

第 6 回支部学術集会優秀演題賞&奨励賞の選考 (使途指定寄附より支出)

集中治療セミナー

1. 具体的な活動計画

1) 支部学術集会の開催

名 称： 第 6 回九州支部学術集会

会 長： 垣花泰之 (鹿児島大学病院集中治療部)

日 時： 2022 年 7 月 23 日 (土), 24 日 (日)

開催場所： かごしま県民交流センター

目 的： 集中治療領域における研究発表の場の提供

出席者数： 380 名

2) 支部運営委員会ならびに支部連絡協議会の開催

支部運営委員会の開催

名 称： 第 6 回九州支部運営委員会

日 時： 2022 年 7 月 23 日 (土)

開催場所： かごしま県民交流センター

目 的： 支部を円滑に運営するため

出席者数： 14 名+若干名

支部連絡協議会の開催

名 称： 第 6 回九州支部連絡協議会

日 時： 2022 年 7 月 23 日 (土)

開催場所： かごしま県民交流センター

目 的： 支部を円滑に運営するため

出席者数： 24 名+若干名

3) 支部セミナーの開催

名 称： とっても楽しい集中治療セミナー

日 時： 2022年7月24日（日）

開催場所： かごしま県民交流センター

目 的： 若手医師・研修医(医師以外のメディカルスタッフも可)を対象に、ICUにおける重症患者管理の中で最も重要かつ基本となる「呼吸循環管理+その他」について学ぶ。

出席者数： 最大80名

名 称： 九州支部看護セミナー

日 時： 2022年7月24日（日）

開催場所： かごしま県民交流センター

目 的： 集中治療に従事する看護師の臨床推論能力を高める

出席者数： 最大50名

名 称： 人工呼吸ハンズオンセミナー

日 時： 2022年7月24日（日）

開催場所： かごしま県民交流センター

目 的： 人工呼吸器の各設定、グラフィック、症例やデータを基にした人工呼吸器の初期設定の理解や、トラブルシューティングが出来るようになる。

出席者数： 30名

4) 次年度以降の支部学術集会予定

名 称： 日本集中治療医学会第7回九州支部学術集会

会 長： 蒲地正幸（産業医科大学病院集中治療部）

日 時： 未定

開催場所： 未定

目 的： 集中治療領域における研究発表の場の提供

出席者数： 未定

名 称： 日本集中治療医学会第8回九州支部学術集会

会 長： 恒吉勇男（宮崎大学医学部麻酔生体管理学教室）

日 時： 未定

開催場所： 未定

目 的： 集中治療領域における研究発表の場の提供

出席者数： 未定

2. 支部予算案

総額 8,823,000 円

事業 1.	日本集中治療医学会第 6 回九州支部学術集会
事業の内容	<p>支部学術集会の運営</p> <p>会期：2022 年 7 月 23、24 日</p> <p>会場：かごしま県民交流センター</p> <p>会長：垣花 泰之（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 救急・集中治療医学分野）</p> <p>テーマ：New Normal の集中治療を考える</p> <p>趣旨：after コロナの職種横断的な集中治療体制の再構築を目指し、全職種で基礎力・コミュニケーション力の向上を図る。</p>
発注業者	日本コンベンションサービス株式会社
予算額 (費用額)	<p><u>8,254,000 円</u></p> <p>*別紙事業別予算書の提出をお願いします。</p>

事業 2.	とっても楽しい集中治療セミナー
事業の内容	<p>日時：2022 年 7 月 24 日(日曜日)</p> <p>会場：鹿児島県</p> <p>定員：60～80 名(対象：研修医、医師以外の参加も可)</p> <p>研修医(コメディカルも可)を対象に、ICU における重症患者管理の中で最も重要かつ基本となる「呼吸循環管理+その他」について学んで頂くセミナーを予定。</p> <p>講演 1 10:00～11:00 「循環の基礎・臨床とピットホール」 講師：未定</p> <p>循環に関する基本的な生理学を解説して頂き、循環不全に対する基本的な管理法、特に輸液管理の重要性とピットホールを実臨床に絡めて提示して頂く。</p> <p>講演 2 11:00～12:00 「知ってて良かった簡単な循環作動薬の使い方」 講師：未定</p>

	<p>循環作動薬の基礎を薬理学的な側面から解説し、ショック症例に対する循環作動薬の使い方をピットホールも含めて提示して頂く。</p> <p>12:10～13:00 ランチョンセミナー</p> <p>講演 3 13:20～14:20 「血液ガス・酸塩基平衡・電解質の読み方」 講師：未定 体液管理の中で最も基本的な項目であり、研修医の希望が最も多い。血液ガス・酸塩基平衡・電解質の読み方のポイントに関して症例を通して解説して頂き、実戦で使えるようにする。</p> <p>講演 4 14:20～15:20 「とても簡単な抗菌薬の選び方」 講師：未定 臨床で役に立つ抗菌薬の知識を解説して頂き、抗菌薬の適正使用の意義と耐性菌に対する対処法に関して解説して頂く。</p>
発注業者	日本コンベンションサービス株式会社
予算額 (費用額)	<p style="text-align: center;">532,000 円</p> <p>*別紙事業別予算書の提出をお願いします。</p>
事業 3.	看護師セミナー
事業の内容	<p>1. セミナー クリニカルケア領域において、高い臨床能力と判断能力、熟練した看護技術、知識をもって、水準の高い看護を実践できることが求められています。近年の感染症の重症患者を看る上でも、臨床推論の育成の重要性を実感している施設が多いのではと推察します。 今回、著名な講師を招いての臨床推論についてのセミナーを企画したいと考えています。 講師：未定 座長：熊本大学病院 吉里 孝子 看護師長</p> <p>2. シンポジウム コロナ感染重症患者ケアを経験し、感染対策や資源制約等から創意工夫し対応してきた施設間での協議の場としたい。 座長：鹿児島大学病院 山田 優子看護師長 シンポジスト：鹿児島大学病院 山下 浩美集中ケア認定看護師 熊本大学病院 検討中</p>

	他1～2施設 検討中 企業共催：検討中
発注業者	日本コンベンションサービス株式会社
予算額 (費用額)	<u>180,000 円</u> *別紙事業別予算書の提出をお願いします。
事業4.	人工呼吸ハンズオンセミナー
事業の内容	<p>人工呼吸器の各設定、グラフィック、症例やデータを基にした人工呼吸器の初期設定の理解や、トラブルシューティングが出来るようになることを目的として行うセミナーです。</p> <p>実際に人工呼吸器を操作し、人工呼吸器のグラフィックとバイタルサイン等の情報から問題点や原因を推測し、人工呼吸器の設定変更やトラブルシューティング等を行うシミュレーショントレーニングを予定しています。</p> <p>コーディネーター（1名） 仲間 康敏（社会医療法人友愛会 友愛医療センター） インストラクター（10名） 鹿児島県メディカルスタッフ</p> <p>協力企業：コヴィディエンジャパン(株)、日本光電工業(株)、フクダ電子(株) 準備物品：人工呼吸器 5台、Lung Simulator 5台</p>
発注業者	日本コンベンションサービス株式会社
予算額 (費用額)	<u>227,000 円</u> *別紙事業別予算書の提出をお願いします。

以上